

あなたは何イカ派？

皆さんご存知のように 6 月から 8 月はアオリイカの産卵シーズンです。防波堤をはじめ沿岸部はイカハンターの姿が目立ってきますが、最近産卵床となるカジメなど海藻が少なく訪れるイカが減りました。さらに産卵場所に近寄ったところを釣られてしまうので、イカとしてはたまったものではありません。人工産卵床を沈めたり 8 月に禁漁としているエリアも多く、資源保護を考えマナーを守りたいものです。現在アオリイカ(ツツイカ目ヤリイカ科)は大きく 3 種類に分かれ、シロイカは関東以南から東南アジア、インド洋、紅海と分布エリアが広く、白いサヤエンドウのような房を海藻に産卵します。1 房の卵は 4 ~ 5 個。この辺でアオリイカといったらコレです。アカイカ(アカイカ科のアカイカと違います)は西日本から南西諸島に分布、赤みが強くエダサンゴなどに産卵します。1 房の卵は 8 ~ 9 個。クワイカは南西諸島や小笠原諸島に分布、12cm ほどと小さく褐色ボディで浅瀬のサンゴなどに産卵します。1 房の卵 2 ~ 3 個。産卵期はメスの争奪戦が繰り広げられ、オスは戦うため傷だらけになったり、メス側の体色をきらびやかに彩を見せ求愛する反面、ライバルのオス側の体色を黒くして威嚇するという離れ業を行います。アオリイカはもっちりした食感が持味ですが、薄く切ることで食べやすくなります。釣ったその日より次の日、さらに次の日と甘みが増すのです。



アオリイカの卵(人工産卵床)

今月のオススメ釣魚

【6月休日の潮回り】

7日(日) 6:53満潮(137) 13:51干潮(24)中
14日(日) 9:03干潮(29) 15:45満潮(131)中
21日(日) 6:30満潮(142) 13:22干潮(18)中
28日(日) 8:29干潮(35) 15:19満潮(123)中

【こんな魚が釣れてます】



シーズン終了間際?に大ヒラメが連発しております。今後はピンギスの泳がせでマゴチが良さそうです。スズキ・サバ・アオリイカの季節です。写真右はオニカサゴとウツカリカサゴ。

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月のギャラリー



潜水を示す国際信号旗



横須賀産直所すかなごっそ

今月の出艇数
H27年4月16日~H27年5月15日

106 艇

今月の夜間係留数
H27年4月16日~H27年5月15日

16 艇

保管場所空き状況
平成27年5月25日現在

0 艇

メンテナンスをしましょう

今や沖釣りに欠かせない魚群探知器、いわゆるギョタン。「故障した」と思ったら修理・交換する前に一度ご確認ください。最も多いトラブルが「電源が入らない」ですが、コネクター端子がサビ(緑青)によって接続不良を起こしている場合があります。入念に清掃すると復活する可能性があります。配線とコネクターのハンダ箇所もチェックしましょう。中にはビニールコーティング内の銅線が腐食している場合もあります。カー用品の配線は避け、塩害対策がされているマリン用を使用しましょう。本体を外しておく時はコネクター部分をビニール袋などでくみ保護しましょう。

よこすか西海岸ぶらり

秋谷から三浦方面に5キロほど進んだ所にあるお勧めスポット“すかなごっそ”。横須賀の農産物や葉山牛などの直売所です。とれたて野菜をはじめ、人気のソフトやメンチ。昨年おさかな館もオープン。営業は18時まで、早めに帰港された時などお土産にいかがですか。(水曜定休)

潜り漁に注意!

先日、定置網周辺で潜水作業中の海域にプレジャーボートが侵入してくる事件がありました。当施設の保管艇ではありませんでしたが、たいへん危険な行為です。6月から10月まで潜り漁が行われるので、潜水旗を掲げている船、無人の船には決して近づかないで下さい。もちろん定置網も接近禁止です。

指定管理者からのお知らせ

燃料漏れに注意して下さい

これから梅雨にかけて気温がグングン上昇します。熱中症予防が大切ですが、艇の燃料漏れ予防も大切です。気温上昇によって燃料タンクが膨張し、ガソリンが漏れ出すことがあります。エンジンからオーバーフローするばかりでなく、アスファルト路面を溶かすこともあります。燃料ホースを外すのも有効です。なおご利用者用倉庫での危険物貯蔵は厳禁です。お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の事故

転覆等	0	件
主エンジン停止	0	件
ガス欠	0	件